

# 道守長崎・風景街道通信

日本風景街道

126号では、毎年恒例となっている白浜海水浴場の清掃活動について報告します。



## 白浜海水浴場で「team TA island」の清掃活動



6/18

昨年に続いて、佐世保市を代表する白浜海水浴場の海開きを前にした清掃活動が多数の方々の参加によって行われ、「team TA island」の渋谷様から活動報告が届きましたのでご紹介します。

着々と進む準備のなか、前日までとにかく心配だったのは“お天気”。日々刻々と変わっていく天気予報に一喜一憂するばかり。梅雨時期とは思えないほどの嬉しい快晴で、6月18日（土曜日）の活動当日の朝を迎えることができました。

今回も清掃活動の場所は、佐世保市俵ヶ浦町の「白浜海水浴場」です。佐世保市にお住まいの方なら、一度は訪れたことがある、と言える馴染みある海水浴場です。例年多くの家族連れなどで賑わう海開きを前に実施している清掃活動ですが、今回はじめて日本財団「海ごみゼロウィーク2022」のプロジェクトに参加し、SNSなどを活用して、これまでより計画的に参加者を募り、準備を行いました。

とりわけ今回はSNS「Facebook」のイベント機能を活用し、参加者の募集や活動当日までモチベーションを上げていけるような投稿を続ける、新たな取り組みも行いました。結果的に、はじめてご参加くださった方が半数以上を占め、大人数での活動を行うことができました。

この地域の氏神様である飯盛神社の松瀬瀬宜とともに安全祈願の拝礼を行い、ラジオ体操（佐世保バージョン）で体をほぐしてから、いよいよ清掃活動のスタートです。

ビールやジュースの空き缶やペットボトル、大きささまざまな流木や板、たばこの吸い殻も目立ちました。1時間が経過した頃には70袋のゴミの山が出来ていました。ゴミを拾うチーム、ゴミ袋を有効に使うための任分けチーム、大きな流木などはのこぎりチームが手際よく運びやすいサイズにカット。作業内容ごとにチーム分けしていたことで、スムーズに作業が同時進行で進み効率的でした。

はじめて参加くださった方も多く、道守長崎の概要や長崎河川国道事務所の業務内容の説明の時間も設け、この清掃活動を通して、認知いただく貴重な機会ともなりました。

気軽に参加した清掃活動が、道や海岸沿いの環境美化だけでなく、防災・減災の取り組みであることも改めて認識いただくことができたのではないのでしょうか。

今年は7月7日（木曜日）に海開きの神事を執り行う予定です。安心安全に海水浴を楽しんでいただくことを願いつつ、活動報告を締めくくります。

まずは注意事項の説明



海を眺めながら準備運動



ゴミ拾い開始



両手にたくさんのゴミ



大きい流木も回収



かなり集まりました



### 参加者総数 68名+1匹

道守長崎・ながさきサンセットロード、国際ボランティア学生協会（IVUSA）長崎県立大学支部、飯盛神社、薬味、team TA Island & 日本防災士会長崎県支部、フリー参加



皆さん暑い中お疲れ様でした！

### お問い合わせ・情報提供先

国土交通省 長崎河川国道事務所 調査第二課 古賀

住所：〒851-0121 長崎市宿町316番地1

TEL:095-839-9861 FAX:095-839-9648



道守長崎会議

<https://www.michimori.chinaga.net/>



<https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/>



「道の駅」連絡会

<http://go-renrakukai.jp/>

